

2026年度

過疎地・離島生徒を対象とした入試
入学試験要項〔総合型選抜〕



世界を見つめ地域を考える

四日市大学

総合政策学部 | 環境情報学部

〒512-8512 四日市市萱生町1200

TEL (059)365-6711

入試課

過疎地や離島などでは、人口減少や高齢化が急速に進んできており、所得や雇用・学びの場の減少など多くの課題があります。この入試は地域の要請を受け設立した「公私協力型大学」である本学で学び、今後、過疎地・離島の課題をどのように捉え、未来をどう描いていくか考え、そして未来に向かって行動（Act）を起こす人材を養成すべく「過疎地・離島生徒を対象とした入試」を実施するものです。

四日市大学入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）【抜粋】

四日市大学は建学の精神である「人間たれ」を人間教育の基礎に据え、各学部の特長と併せて、地域貢献型大学としての特色を教育に組み入れ、新しい感性とグローバルな視野を持って地域の発展に貢献できる人材の育成を大学の教育目標としています。その実現のために、本学が定めた教育課程に従い学修する資質、能力および知識を備えた以下のような学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。

1. 求める学生像
建学の精神を理解し、各学部の専門教育への強い興味と関心、勉学の意欲を持った学生

2. 入学前までに修得すべき能力
「知識・技能」 高等学校等の教育課程における基本的な内容について理解し、さらに各学部で学ぶ学問に関して興味と関心を持っていること。

「思考力・判断力・表現力」 地域や社会で起こっている事柄・課題などに対する幅広い関心を持ち、その原因や解決方法を自分なりに考える習慣を持っていること。
自身の考えや意見を他者に分かりやすく伝えることができる表現力を磨く意欲を持っていること。

「主体性・多様性・協働性」 課題解決に向け主体的に取り組むことができること。自分と異なる意見や考え方に對しても耳を傾け多様な人々と積極的にコミュニケーションを取り、他者とも協働する意欲を持っていること。

「総合政策学部 総合政策学科」
1. 求める学生像
総合政策学部では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力および知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(1) 企業が直面するビジネス上の課題を発見し、その解決策を考えたい人
(2) 文化的側面や社会現象から社会問題をとらえ、その解決策を考えたい人
(3) 市民と行政が共に担う地域の課題を知り、その解決策を考えたい人

2. 入学前までに修得すべき能力
大学で学ぶ上で必要となるコミュニケーション能力を持ち、幅広い教養と国際的な視野を身につけて社会で活躍していくための基礎となる「公共」の内容を一通り理解していることが望ましい。
また、大学で、政治行政や地域社会、文化や国際社会、ビジネスや経営などの分野について学びを 深めていくことができるよう、「公民」「地理歴史」「国語」「外国語」などの教科の学修について熱心に取り組んできていることが望ましい。

「環境情報学部 環境情報学科」
1. 求める学生像
環境情報学部では、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示した人材を養成するために、以下のような資質、能力および知識を備えた学生を、各種選抜試験を通じて受け入れます。
(1) 自然と環境に関する科学を総合的に学び、地球規模や地域に関わる環境問題の解決に取り組みたい人
(2) AI、プログラミング、Webデザインなどの情報技術の修得を目指す人
(3) 映像、楽曲、CG、VRなど様々な形態をとるメディア作品の制作や、音と光のライブ演出の技術を学び創造的にメディア表現したい人

2. 入学前までに修得すべき能力
大学で学ぶ上で必要となるコミュニケーション能力を持つこと。そして環境科学専攻に進む人は、「数学」「生物」「化学」「物理」などの理数科目や「公共」「倫理」「政治・経済」などの公民科目を、メディア情報専攻に進む人は、「音楽」「美術」などの芸術科目や「情報」科目を、熱意を持って学んでいることが望ましい。外国語については、基本的な英語力（特にリーディング）を身につけておくことが望まれる。

※各学部では、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラムポリシーを踏まえてアドミッション・ポリシーを策定しています。
アドミッション・ポリシーの全文は四日市大学ホームページ「情報公開」(右のQRコードより該当ページをご覧ください)にて公表しています。
(https://www.yokkaichi-u.ac.jp/guidance/data/data_1_16.html)



募集人員

総合政策学部 総合政策学科
環境情報学部 環境情報学科

若干名

出願資格 次のすべての条件を満たす方

- ① 日本国内の過疎地・離島※にある高等学校に在学する方、または日本国内の過疎地・離島※に在住の方。
- ② 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、および2026年3月に卒業見込みの方。
- ③ 本学のアドミッションポリシーをよく理解し、合格した場合は必ず本学に入学する方。（専願）

※過疎地・離島（いずれも出願時点において）
過疎地域＝「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づく過疎地域
離 島＝「離島振興法」に基づき指定される離島振興対策実施地域および沖縄県全域・東京都小笠原村

出願期間・試験日・合格発表日

	出願期間	試験日	合格発表	第1回手続締切日	第2回手続締切日
I 期	9/1（月）～9/11（木）	10/5（日）	11/1（土）	11/7（金）	11/14（金）
II 期	11/13（木）～11/20（木）	11/22（土）	12/1（月）	12/5（金）	12/11（木）

選考方法・試験会場

学部	選考方法	試験会場
総合政策学部 環境情報学部	作文（100点）、面接（50点）、志望理由書（30点）、書類審査（20点）の結果（200点満点）で選抜。	本 学

※書類審査の点数：全体の学習成績の状況（評定平均値）×4で算出。

時間割

学部	集合時間	時間割	
総合政策学部 環境情報学部	入室終了 9：40まで	作 文 10：00～10：50	面 接 11：00～

出願方法：インターネット出願

出願は、インターネットを利用するWEB出願のみです。
本要項を熟読し、内容を理解した上で、インターネットでの出願登録および入学検定料の支払いをし、出願期間内に必要書類を送付してください。（インターネットでの出願登録だけでは出願完了とはなりません。）

■インターネット出願の流れ ■次の順番で、出願の手続きを行ってください。



インターネット出願のQ&Aについては、インターネット出願サイトで公開していますので、参考にしてください。

■インターネット出願案内

<https://www.yokkaichi-u.ac.jp/admission/information/>



出願書類

WEB入学志願票・ 写真票	インターネット出願サイトより出願登録を行い、支払いが完了した後、WEB入学志願票と写真票をダウンロードしてください。（写真貼付：3ヶ月以内撮影、サイズ：タテ4.0cm×ヨコ3.0cm）
志望理由書	インターネット出願案内ページよりダウンロードしてください。
活動報告書	
調査書等	高等学校長が作成し、厳封したものを提出してください。〈開封無効〉（発行日より3ヶ月以内） 高等学校卒業程度認定試験合格者（見込みの方）または、大学入学資格検定合格者は「合格証明書」と「合格成績証明書」を見込みの方は、成績の記載された「合格見込証明書」を提出してください。
健康診断書	受験および修学に特別な配慮を必要とする方のみ提出してください。（様式自由）

入学検定料

35,000円

受験上の注意事項

- 試験開始20分前までに、試験室に入室してください。遅刻は、試験開始から30分まで受験を認めますが、遅刻した場合は、必ず係員、試験監督者に申し出てください。
- 受験票を忘れた場合は、当日、係員、試験監督者に申し出て仮受験票の交付を受けてください。
- 受験票の受験番号と机上の受験番号を必ず確認のうえ、着席してください。また、試験中は受験票を机上の見えやすい位置に置き、退出の際は必ず携帯してください。
- 辞書機能・電卓機能の付いた時計、そろばん、電卓等の使用はできません。
- 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばんにしまってください。試験開始後に操作した場合は不正行為とみなします。また、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
- 不正行為を行った場合は、すべての成績を無効とします。
- 解答用紙の記入には、HBまたはBのシャープペンシル・黒鉛筆を使用し、訂正の場合はプラスチック消しゴムで汚れの残らないように消してください。
- 入室終了時刻から試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、手を挙げて監督者に知らせ、その指示に従ってください。
- マスクを着用している場合、写真照合の際には監督者の指示に従って、マスクを一旦取り外してください。
- 試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、適宜、上着など温かい服装を持参してください。
- 試験室には時計がありませんので、ご注意ください。
- 試験当日、学内食堂は営業していません。
- 試験当日、受験上特別な措置を必要とする場合は事前に入試課に申し出てください。これは受験上の配慮について確認するものであり、可否判定とは一切関係ありません。
- 新型コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症にかかり治癒していない方は、ほかの受験者や監督者等に感染するおそれがあるため受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師が感染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。感染症で、入学試験を欠席する場合は、試験当日の午前9：30 までに入試課（Tel 059-365-6711）まで、申し出てください。振替日程などをご案内します。

合格発表

- (1) 本学受験生サイトの「合格発表」バナーをクリックし、表示された画面に従い、必要な項目を半角英数字で入力してください。 ※受験番号は受験票に表記されています。
- 次のURLより可否結果の速報を照会できます。 <https://www.postanet.jp/gouhi/012354/>
- (2) 可否照会システムの利用可能時間は、合格発表日の当日午前10時より7日間です。
- (3) 合格者には、WEB入学志願票に記載した住所宛に、合格通知書、入学手続要項、入学手続書類等を合格発表日に発送します。合格者の手元に届くのは、合格発表日の翌日以降となります。
- (4) 試験当日欠席および、試験中の棄権者には「可否発表」の表記はされません。また、不合格者、欠席者および棄権者には、通知書の郵送はありません。
- (5) 合格発表直後はアクセスが集中し表示に時間がかかる場合や、ページがうまく表示されない場合があります。しばらく時間をおいてから、再度アクセスしてください。
- (6) 電話等での可否結果についてのお問い合わせには、一切応じません。また、操作方法や受験番号等のお問い合わせにはお答えできません。
- (7) 本システムの「誤操作」等を理由とした入学手続き期間終了後の入学手続は認めません。



入学手続

- 合格者には合格通知書とともに「入学手続要項」等を送付しますので、第1回手続締切日までに入学金を納入、第2回手続締切日までに授業料、教育充実費、代理徴収金の納入および書類の提出を行ってください。
- 手続締切日までに入学手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとして入学を許可しません。
- 「専願」の入学試験ですので、この入学試験で合格された場合は、必ず本学に入学することを条件とします。また、一旦納入された学納金ならびに書類は一切返還しませんので、ご注意ください。
- 詳細は、合格通知書とともに「入学手続要項」を送付しますので、必ず「入学手続要項」で確認してください。

学費（2026年度）

（単位：円）

区 分		入学手続		後 期	合 計
		第 1 回手続	第 2 回手続		
入学金		200,000			200,000
授業料等	授業料		340,000	340,000	680,000
	教育充実費		182,500	182,500	365,000
代理徴収金	教育後援会費		10,000		10,000
	学友会費		6,000		6,000
	学会費		3,000		3,000
	学生教育研究災害傷害保険料※		4,660		4,660
合 計		200,000	546,160	522,500	1,268,660

- この学費は、初年度にかかる金額です。
 - 入学手続時の学費納入については、第1回は入学金、第2回は前期分の授業料等・代理徴収金の納入となります。
 - 後学期の学費納入期限は、10月末日です。
 - 入学金は入学初年度のみ徴収します。
 - 2年次以降は、入学金と学生教育研究災害傷害保険料を除きます。
 - 授業料等を改定する場合は、全学年を対象として実施します。
 - 環境情報学部は、別途、実習費〔年間40,000円（教育充実費に含む）〕を徴収します。
 - 授業料等を改定する場合は、全学年を対象として実施します。
- ※ 学研災付帯賠償責任保険料を含みます。保険料は、2025年度の金額であり、改定される場合があります。

入学前教育

本学では、入学手続きを完了したすべての方を対象に、入学時までの学習意欲の向上や学習習慣の確立を目的に、入学前教育を実施しています。大学での学びは高校までとは違い、カリキュラムの理解や学生一人ひとりが、それぞれの進路志向に沿った学習計画を立て、自ら学ぶという積極的な姿勢が必要となります。本学では、少しでも早く大学での学びに適應できるよう、入学前教育を行っています。詳細については入学手続完了後にお知らせします。